



2006年1月23日

報道資料

## ブロードコム、MPEG-4/AVCチップセットを EchostarのDISH Network衛星レシーバーに提供

米国ネバダ州ラスベガス – 2006年1月5日発表

有線および無線ブロードバンド通信向け半導体ソリューションのリーダー企業であるブロードコム・コーポレーション (Nasdaq: BRCM) は、『2006 International CES』において、Echostar Communicationsおよび同社のDISH Network衛星TVサービスが、現在量産されている2種類のMPEG-4仕様のセットトップ・ボックス製品向けにBroadcom® MPEG-4/AVCチップセット・ソリューションを採用したと発表しました。

ブロードコムの技術を搭載した最初の製品は、2005年12月に発売されたDISH Network初のMPEG-4/AVCセットトップ・ボックスであるDISH Network ViP 211です。この製品は、MPEG-4/AVCという将来のフォーマットと従来のサービスのMPEG-2の両方で、高解像度 (HD) と標準解像度 (SD) の2種類のビデオに対応しています。2つ目の製品が、本日CESで発表されたEchostarの基幹製品であるViP 622となります。この製品は、家庭内の複数のテレビをサポートすることができるほか、デジタル・ビデオ・レコーディング (DVR) 機能も内蔵するデュアルHDデコーディング 搭載のMPEG-4/AVCセットトップ・ボックスです。

EchostarがブロードコムのMPEG-4/AVCセットトップ・ボックス技術を採用する利点の1つとして、この技術により衛星ネットワークを通じたデジタル映像コンテンツの放送に必要な帯域を削減できる点が挙げられます。実績のあるMPEG-4/AVC技術を導入することによって、Echostarは同社の顧客基盤に対して、より多くの番組と (高解像度などの) サービスを提供することができます。

Echostar Technologyの社長のマーク・ジャクソン (Mark Jackson) 氏は、「ブロードコムは、当社にとって多くの分野において重要な技術プロバイダです。これまでに多くのプロジェクトでブロードコムと協力してきた経験を踏まえて、当社はMPEG-4/AVCセットトップ・ボックス技術の立ち上げに際し、ブロードコムに信頼を置いて取り組むことができると考えました。この技術は、今後の戦略的目標に向けた重要な技術となります」と述べています。

ブロードコムのブロードバンド通信事業グループ担当シニア・バイスプレジデント兼ゼネラル・マネージャのダニエル・A・マロッタ (Daniel A. Marotta) は、「ブロードコムは、セットトップ・ボックス市場、特にMPEG-4/AVC高解像度技術に対して多くのリソースを投資し続けています。MPEG-4/AVCソリューションは幅広く採用されており、当社はこのMPEG-4/AVCチップセットがEchostarなどの主要ネットワークに初めて導入されることによって、この技術が一層促進されることを歓迎します」と述べています。

この5年間にわたり、ブロードコムとEchostarは開発提携を成功させてきました。この期間中にEchostarが出荷したすべてのセットトップ・ボックスは、セットトップ・ボックスと衛星との通信をより効率的かつ高速にするためにブロードコムが開発した通信技術（8PSK/TurboCode）を利用しています。また、ブロードコムとEchostarは、選ばれたDISH Network DVRセットトップ・ボックスに採用されているマルチTVセットトップ・ボックス・アーキテクチャについて、セットトップ・ボックスに関する多くの発表を行ってきました。今回、最新のMPEG-4/AVC製品が加わったことにより、Echostarのセットトップ・ボックス技術は今後も進歩を続けることとなります。

## ブロードコムのブロードバンド通信事業グループ

ブロードコムは、家庭用有線/無線ネットワークを介して音声、ビデオ、データ・サービスの利用を可能にする広範なブロードバンド通信およびコンシューマ・エレクトロニクス向けsystem-on-a-chip（SoC）をメーカーに提供しています。これらの高集積半導体ソリューションは引き続き、デジタル・ケーブル、衛星ならびにIPセットボックス、メディア・サーバー、ブロードバンド・モデム、家庭用ゲートウェイ、高解像度ならびにデジタルテレビ、HD DVDプレイヤー、およびパーソナル・ビデオレコーダーなどの市場で最先端のシステム・ソリューションの開発を可能にしています。

## ブロードコムについて

Broadcom Corporation（ブロードコム・コーポレーション）は、有線および無線ブロードバンド通信向け半導体の世界的なリーダー企業です。当社の製品により、家庭、会社、および移動中における高速データ、高解像度ビデオ、音声、およびオーディオの融合が実現されます。ブロードコムは、コンピュータ、ネットワーク機器、デジタル・エンターテインメント、およびブロードバンド・アクセス製品、およびモバイル・デバイスのメーカーに、業界で最も広範な最先端system-on-a-chipおよびソフトウェア・ソリューションを提供しています。これらのソリューションは、ブロードコムのミッションである“Connecting everything<sup>®</sup>”を支えています。

ブロードコムは、世界最大のファブレス半導体企業で、年間売上は20億ドルを上回っています。ブロードコムは、本社を米国カリフォルニア州アーバインに構え、北米、アジア、および欧州に拠点および研究施設を擁しています。詳細情報は、[www.broadcom.com](http://www.broadcom.com)に掲載されています。

\*Broadcom<sup>®</sup>、パルスのロゴ、Connecting everything<sup>®</sup>、およびConnecting everythingのロゴは、米国、EU、およびその他の国におけるBroadcom Corporationおよび（または）同社の関連組織の商標です。記載されているその他のすべての商標は、各所有企業に帰属します。

### 本件に関する報道関係者の方のお問い合わせ先

ブロードコム ジャパン株式会社  
服部  
Tel: 03-5908-3041 / Fax: 03-5908-3042

有限会社アンビローク  
Tel: 03-3384-3434 / Fax: 03-5204-9180  
Email: [broadcom@ambilogue.com](mailto:broadcom@ambilogue.com)